

三菱電機汎用インバータ

セールスとサービス

No. 860

汎用インバータ FR-A800/FR-A800 Plus シリーズ、FR-F800 シリーズ ファームウェアバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
汎用インバータ FR-A800/FR-A800 Plus シリーズ、FR-F800 シリーズにおいて、機能向上を図るため
ファームウェアをバージョンアップしますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

FR-A800 (-E/-GF/-GN)
FR-A802 (-E/-GF/-GN)
FR-A806 (-E)
FR-A800 (-E)-CRN
FR-A802 (-E)-CRN
FR-A800 (-E)-LC
FR-A840M (-E)
FR-A842M (-E)

FR-F800 (-E)
FR-F802 (-E)
FR-F806 (-E)

2. 変更内容

- (1) PROFIBUS-DP 通信によるトルクバイアス指令 (Pr. 840 (トルクバイアス選択) = “24, 25”) に
ついて、PM モータの制御時に使用可能となります。 **本変更内容は、FR-A800 シリーズのみ該当**

	バージョンアップ前	バージョンアップ後
PROFIBUS 通信による トルクバイアス指令 (Pr. 840 = “24, 25”)	リアルセンサレスベクトル制御 (IM)、 ベクトル制御 (IM) に対応	リアルセンサレスベクトル制御 (IM)、 ベクトル制御 (IM、 PM) に対応

Pr. (Pr. グループ)	名称	設定値	内容
840 (G230)	トルクバイアス選択	24	PROFIBUS-DP 通信 (FR-A8NP) による トルクバイアス指令 (-400%~400%)
		25	PROFIBUS-DP 通信 (FR-A8NP) による トルクバイアス指令 (-327.68%~327.67%)

- (2) Pr. 810 (トルク制限入力方法選択) = “2” の場合、PM センサレスベクトル制御、ベクトル制御 (PM) 使用時にトルク制限入力が可能となります。 **本変更内容は、FR-A800 シリーズのみ該当**

Pr. (Pr. グループ)	名称	設定値	内容
810 (H700)	トルク制限入力 方法選択	2	PM センサレスベクトル制御、ベクトル制御 (PM) 時に CC-Link、CC-Link IE フィールドネットワ ーク、CC-Link IE TSN、CC-Link IE Field Basic、 HMS 社製通信オプション (A8NE□、A8NDPV1) での 通信によるトルク制限が有効になります。

発行 日付	2026年8月	件 名	汎用インバータFR-A800/FR-A800 Plusシリー ズ、FR-F800シリーズ ファームウェアバージ ョンアップのお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 Tel (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	--	--

PROFIBUS-DP 通信でトルク制限入力を行う場合は、Pr. 804(トルク指令権選択)=“3”または“5”を設定してください。

Pr. (Pr. グループ)	名称	設定値	内容
804 (H700)	トルク指令権 選択	3, 5	PROFIBUS-DP 通信によるトルク制限レベルの入力が可能となります。

- (3) CC-Link IE フィールドネットワーク、CC-Link IE TSN で、PM センサレスベクトル制御、ベクトル制御(PM)使用時に、下記デバイスでトルク制限が有効となります。

本変更内容は FR-A800 シリーズのみ該当

(注) PM センサレスベクトル制御、ベクトル制御(PM)使用時は、トルク指令の使用ができません。

デバイス No.	信号名称
RY(n+2)3	トルク指令/トルク制限(RAM)
RY(n+2)4	トルク指令/トルク制限(RAM, EEPROM)

- (4) Pr. 178~Pr. 189(各入力端子機能選択)に JOG2 信号(設定値“30”)を追加します。

機能	信号名	設定値
JOG 運転選択 2	JOG2	30

- (5) JOG2 信号、LSP 信号、LSN 信号について、NET 運転モードの状態で操作が可能となります。LSP 信号と LSN 信号の操作権は、運転指令権や速度指令権(Pr. 338、Pr. 339)の設定値に関係なく、Pr. 1292 の設定値に依存します。

本変更内容のうち、LSP 信号、LSN 信号については、FR-A800 シリーズのみ該当

〈NET 運転モード 操作権〉

Pr. 338 通信運転指令権		0 : NET			1 : 外部		
Pr. 339 通信速度指令権		0 : NET	1 : 外部	2 : 外部	0 : NET	1 : 外部	2 : 外部
JOG	JOG 運転選択	-			外部		
JOG2	JOG 運転選択 2	NET			外部		
LSP	正転ストロークエンド	外部/NET			外部/NET		
LSN	逆転ストロークエンド	外部/NET			外部/NET		

- (6) Pr. 1292(位置制御端子入力選択)に設定値“10, 11”を追加します。
本設定値を設定することで、NET 運転モード時の LSP 信号、LSN 信号を NET から操作できます。
設定値“0, 1”の場合は従来通り外部端子からの操作になります。
また、Pr. 1292 は従来通り X87 の入力論理選択に使用できます。設定値“10, 11”の入力論理は下記のとおりです。

本変更内容は FR-A800 シリーズのみ該当

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定値	入力論理 (X87)	操作権	
					LSP	LSN
1292 (B190)	位置制御端子入力選択	0	0	A 接点	外部	外部
			1	B 接点	外部	外部
			10	A 接点	NET	NET
			11	B 接点	NET	NET

3. 製品切替時期

2026 年 9 月工場生産分より実施します。

4. 製品識別方法

本変更品は、定格名板または梱包名板に記載されている SERIAL（製造番号）が下記の番号以降の製品が対象です。

定格名板の SERIAL 例
□ 6 9 ○○○○○○
記号 年 月 管理番号
SERIAL: (製造番号)

梱包名板の SERIAL 例
□ 6 9 ○○○
記号 年 月 管理番号
SERIAL: (製造番号)

SERIAL は、記号 1 文字と製造年月 2 文字、管理番号（定格名板：6 文字、梱包名板 3 文字）で構成されています。
製造年は西暦年の末尾 1 桁、製造月は 1～9（月）、X（10 月）、Y（11 月）、Z（12 月）で表します。

5. ファームウェアバージョン

本セールスとサービスの記載内容に対応したインバータのファームウェアバージョンは下記のとおりです。

シリーズ	ファームウェアバージョン
FR-A800 FR-A800 Plus	48 以降
FR-F800	348 以降

ファームウェアは下記の Web ページからダウンロードできます。

[駆動機器 インバータ ソフトウェア - ファームウェア - インバータ - FR-A800 シリーズ](#)
[駆動機器 インバータ ソフトウェア - ファームウェア - インバータ - FR-A800 Plus シリーズ](#)
[駆動機器 インバータ ソフトウェア - ファームウェア - インバータ - FR-F800 シリーズ](#)

ダウンロード後の詳細な手順は、FR Configurator2 SW1DND-FRC2-J 取扱説明書 (IB-0600515)
または FR Configurator2 SW1DND-FRC2-E INSTRUCTION MANUAL (IB-0600516ENG) を参照してください。

※FR-A840M(-E)、FR-A842M(-E)はファームウェアのみの提供はしていません。